

丹後国営開発農地における企業からの農業参入の実態調査

近年、府内では京丹後市の国営開発農地を中心に、食品製造業や建設業等の企業による農業への参入がみられます。その背景には、加工食品における原材料確保や公共工事の減少による余剰労力の有効活用など業種に応じた様々な理由があります。参入企業への聞き取り調査を実施したところ、事業分野の拡充によるイメージ戦略、社員教育、地域貢献などにつながるとの意向が窺えました。

また、当開発農地では生産者の高齢化や葉タバコ作の減少等にもともない遊休農地が増加する傾向にあり、企業の農業参入は遊休農地の解消や雇用の増加など、地域の活性化に大きく貢献することが期待されています。



農産物卸売企業（本社：京都市）の
営農状況（ニンジン）

外食企業（本社：東京都）の
営農状況（サニーレタス）

